

# やすらぎ通信

第 52 号 (平成 27 年 3 月 1 日) 発行 : 大阪府立急性期・総合医療センター

弥生(やよい)

## 春よ来い

作詞 相馬御風 作曲 弘田龍太郎

春よ来い 早く来い  
あるきはじめた みいちゃんが  
赤い鼻緒(はなお)の じよじよはいて  
おんもへ出たいと 待っている

春よ来い 早く来い  
おうちの前の 桃の木の  
蕾(つぼみ)もみんな ふくらんで  
はよ咲きたいと 待っている



喫茶室

いよいよ弥生3月。皆さんの周りもだんだん春めいてきたのではないのでしょうか。一般的に春は3月から5月、旧暦で言うと1月から3月で、イメージ的には始まりの季節といえるでしょう。今月の節気の啓蟄（けいちつ、3月6日）は、そのような春のそのまた始まりを表すうえでびったりの言葉です。ところでこの啓蟄、難しい言葉であるにもかかわらず意外に認知度の高い言葉のようで、なじみのある節気のランキング（朝日新聞 be2014年3月1日掲載）では比較的高位（二十四節気中5位で大寒や立秋より上）にランクインしています。「啓」とはひらく、「蟄」とは土籠りをしている虫の意味で、多くの方がご存知のとおり冬ごもりをしていた地中の虫が暖かさに誘われ這い出てくるという意味となります。この頃には蓑虫のように分厚いコートを羽織っておられた方もそろりそろりと一枚一枚服を省き、残された服も軽やかな色合いの物へと移され、さて何処かへ出かけてみようかなと思われる方が多く出てきそうです。気温の上昇につれ陽光に誘われて身も心も活動的になることは、人も虫も変わらないようです。

この陽光に誘われていく行先の一つに山菜採りがあります。日本最古の歌集とも言われる万葉集にも「明日よりは春菜摘まむと標（し）めし野に昨日も今日も雪は降りつつ（山部赤人）」とあるように山菜採りを昔の人はずいぶん楽しみにしていたようです。ただ、今日では大阪、特に市街地ではちょっと家族で出かけた散歩のついでにその辺りで摘んでくるというわけにはいかず、遠くの山菜採りツアーに参加するか近くの八百屋さんを巡って、まれな入荷を期待するしかないのが現実です。ある年代以上の方ですと昔はうどやたら芽をよく採ったものだという人もいらっしゃるでしょうが、それほど本格的な山菜でなくとも子供の頃、近所の川の土手に生えていた土筆を遊びがてら摘んで帰っておかあさんに湯搔いてもらい、おひたしや卵とじにして食べたという思い出をお持ちの方も結構いらっしゃるのではないのでしょうか。独特のほろにがさは子供にとっては苦手な部類かもしれませんが、春の光と土の恵みがぎゅっとその細い一本一本に閉じ込められているようで、美味しいかどうかは別として記憶に残る味ではあったように思います。残念ながら季節と食事が密接に結びついていた時代は遠くなりましたが、やはり節目の時期には季節感を味わう食事を大切にしたいものです。先ほども申しましたが、春が来てもぞもぞと出掛けたくなる季節です。少し遠出をされる機会があればその地で得られた春の恵みを楽しんでみたり、近場しか縁のない場合には馴染みの八百屋さん、あるいはスーパーマーケットであっても意識して季節の旬の食材を求めるようにしてこの時期ならではの春の味を楽しませてはいかがでしょうか。

啓蟄から数えて15日目頃、今年は3月21日が次の節気の春分となります。この日から夏至まで昼がだんだん長くなり、夜が短くなっていきます。寒さは和らぎ太陽の光は少しずつ勢いを増し、そろそろ南の方から桜の開花情報が聞こえてきそうです。

## NEWS

### 【(新) ～地域の医療機関の皆様へ～脳神経外科からのお知らせ】

脳神経外科の疾患は脳や脊髄などの中枢神経を侵す病気です。このような病変を外科的に治療することにはやはりある程度のリスクが伴ってきます。手術に伴うリスクをできる限り少なくするために近年いろんな技術が利用されています。

まず神経内視鏡をご紹介いたしましょう。下垂体腺腫、閉塞性水頭症や脳内血腫などの疾患に対して当院でも広く応用しています。今まで顕微鏡では見えない深部病変でも神経内視鏡では詳細に観察することが可能になりました。さらに神経内視鏡は経鼻的あるいは穿頭だけで使用可能となるのでまさに低侵襲手術と言えるでしょう。



次に治療困難な深部や頭蓋底の脳腫瘍の手術では3次元ナビゲーションシステムが不可欠となってきました。顕微鏡手術下で術者が何処を操作しているのか確認することは簡単なことではありません。しかしながらナビゲーションシステムを利用することで術者が操作している所を3次元の画像でいつでも確認することができます。安全な手術を行う上で大変、重要なことです。



最後に神経モニタリングをご紹介します。脳外科の手術で術後に懸念される後遺障害が運動麻痺です。このようなリスクをなくするために神経モニタリング装置が利用されるようになりました。

術中に運動神経が損なわれていないか確認することが可能であるので経験だけに頼らず客観的に評価することができ治療成績に大きく貢献しています。

当センター脳神経外科では以上の医療機器を多くの手術に利用することでさらなる治療成績の向上に努めてまいります。

脳神経外科主任部長 橋本宏之

### 【～地域の医療機関の皆様へ～腎臓・高血圧内科からのお知らせ】

#### 1) 「慢性腎臓病の病診連携のための症例検討会」開催のご案内

平成 27 年度から新たに「慢性腎臓病の病診連携のための症例検討会」を開催いたします。この症例検討会は年 2 回開催予定で、地域の先生方からご紹介いただいた症例を毎回数例ずつ呈示し、我々腎臓専門医がどのように診断し、どのような考え方に基づいて治療方針を決定するのか、そして安定した患者さんをどのような形で地域の医療機関に逆紹介あるいは併診していくのかを先生方と具体的に討論することを目的としております。これにより、紹介のタイミングや連携のポイント



トなど先生方の疑問点が解決できればと考えております。ぜひ多くの先生方のご参加をお待ちしております。詳細につきましては改めまして連絡させていただきます。

## 2) 「慢性腎臓病対策外来」のご案内

慢性透析患者数は増加の一途であり、2013年末のわが国における患者数は31万人余りとなっており、毎年3万5千人前後の患者さんが新たに透析に導入されている現状は変わらず続いております。

当科では透析導入を阻止するために2013年12月より慢性腎臓病対策外来を開設しており、当科通院中の患者さんだけでなく、地域の医療機関に通院中の患者さんにもご参加いただいております。

### 2015年 慢性腎臓病対策外来の予定

1月	慢性腎臓病と栄養管理	7月	慢性腎臓病と栄養管理
2月	透析についてよく知ろう	8月	慢性腎臓病と血圧管理
3月	慢性腎臓病と栄養管理	9月	慢性腎臓病と栄養管理
4月	慢性腎臓病と血圧管理	10月	慢性腎臓病と薬物療法
5月	慢性腎臓病と栄養管理	11月	慢性腎臓病と栄養管理
6月	慢性腎臓病と薬物療法	12月	慢性腎臓病と血圧管理

貴院通院中の慢性腎臓病の患者さんがおられましたら、ぜひともお声をお掛けいただければと思います。慢性腎臓病対策外来に参加をいただく場合、「慢性腎臓病対策外来申込書」（診療情報提供書に代わるものです）にご記入の上、地域医療連携室までFAXをお願い致します（カルナでの申し込みも可能です）。

#### ○慢性腎臓病対策外来の予約方法

腎臓・高血圧内科通院中の患者さんは7番外来で予約を取っていただき、それ以外の患者さんは現在通院されている病院の主治医の先生から、当院地域医療連携室を通して「慢性腎臓病対策外来」の予約をとっていただく必要があります（インターネットによる予約も可能です）。

「慢性腎臓病対策外来」は集団指導と個別指導の両方を行いますので、1回5組の参加に限定させていただきます。できるだけご家族と一緒にご参加ください。なお、「慢性腎臓病対策外来」は毎月第1月曜日の開催となりますので、地域からお申込みになる場合は、患者さんの病態把握と指導内容の準備のため、「慢性腎臓病対策外来予約申込書」を、少なくとも受診日の1週間前の月曜日までに地域医療連携室までFAXしていただきますようお願い申し上げます。

慢性腎臓病対策外来には通常の再診料（初診の場合は初診料）と、栄養指導に参加された場合は栄養指導料（自己負担は200～600円程度）の費用が発生します。詳細は腎臓・高血圧内科外来（7番外来）、あるいは地域医療連携室にお訪ね下さい。

腎臓・高血圧内科主任部長 林 晃正

## 【～地域の医療機関の皆様へ～乳がん術後連携パスについて】

日頃より急性期・総合医療センターの乳癌診療をご支援いただきありがとうございます。

乳腺外科で推進しております乳癌術後連携パスを紹介させていただきます。

手術、術前後化学療法、放射線療法を終了された患者さんを対象に、引きつづくホ

ホルモン薬投与・定期診察、を情報・スケジュールの共有のもと地域の医療機関が協力して行うための指針です。

術後3年以内は3～6か月ごと、4～5年は6～12か月ごと、5年以後は12か月ごとの診察（問診、視触診）、6か月ごとの血液検査（検血、生化学、腫瘍マーカー（CA15-3, CEA, NCC-ST439））とUS、1年ごとのMMG撮影という内容です。

これは日本乳癌学会編 乳癌診療ガイドラインの内容に準拠したものとなっております。問診、視触診で再発の15%が発見され、1年ごとのMMGにより治療可能局所再発の50%と同側・対側の2次癌の66%が発見されるというevidence、および腫瘍マーカー（CA15-3）の上昇が再発症状発現の平均5～6か月前に見られるとのevidenceにもとづいています。

この乳癌術後連携パスは大阪府下を対象に2010年（平成22年）発足のOABN（Osaka Area Breast Network）の乳がん診療連携パスを基本としております。

長期化する術後ホルモン療法、その後にひきつづくフォロー、また5年～10年におよぶ再発後治療を行ってゆくには地域の先生方のご支援が不可欠の時代となってきております。



何卒ご支援をよろしくお願い申し上げます。

また、急性期・総合医療センター「がん診療における地域連携パス登録医（乳癌）」への登録のご検討を重ねてお願い申し上げます。

乳腺外科主任部長 青野 豊一



### 【「医療相談」コールセンターのご利用を —地域医療連携センター—】

患者さんやご家族などからの医療や病院利用に関するご相談を、専門の看護師が電話でご相談に応じさせていただく「医療相談」コールセンターを開設運用しております。是非お気軽にご利用ください。

電話番号は 06-6692-2800（専用電話回線）

06-6692-2801（専用電話回線）

相談日時 月曜日～金曜日 午前9時～午後5時

（年末年始、土・日・祝日除く）

相談対象 医療相談を希望されるご本人若しくはご家族等

相談員 看護師

### 【診察予約変更センター 9診療科において診察の予約日・時間の変更を電話で受け付けています！】

当センターでは、下記の9診療科を対象に、電話で診察時間の予約の変更ができるよう「診察予約変更センター」を設置しています。是非、積極的にご活用ください。なお、このサービスは初診に関しては行っておりませんので、ご注意ください

うお願いします。

(電話番号) 06-6692-1201(代表)にダイヤルして

「予約変更センター」と言ってください。

(受付時間) 午後3時～午後5時(平日のみ)

(対象診療科) 呼吸器内科 消化器内科 糖尿病代謝内科

皮膚科 形成外科 腎臓・高血圧内科

神経内科 脳神経外科 耳鼻咽喉・頭頸部外科

### 【入院治療費や外来での検査費用の概算を予めお知らせするサービスをしています】

当センターにおきましては、入院患者さんへのサポートを総合的・集約的に行う入院センター（やすらぎセンター）におきまして、ご入院申し込み時に予め標準的な治療を行った場合の概算費用をお知らせするサービスを行っています。

また、CT、MRI、RI、エコー検査など検査費用の概算を医療・福祉相談コーナーなどでお知らせするサービスも行っていきます。

### 【診察予約時間の表示変更について】

平成26年12月以降の予約より、診察予約時間の表示を変更いたしました。

これまで、患者の皆様には30分単位の予約時間帯を案内していましたが、平成26年12月以降の予約は、予約時刻を案内しております。予約時刻に合わせてご来院くださいますようお願いいたします。

※ 診察は通常予約時刻順に行います。

当日の診療状況によりお待ちいただくことがあります。

再来受付機による受付番号は、診察順には関係ありませんのでご注意ください。

### 【「大阪府立病院のミッション」ホームページを公開しました】

平成26年12月から、「大阪府立病院のミッションー地域に根付く5つの医療ネットワーク」ホームページを公開しております。

このホームページでは、「府民の皆様への命と健康を守る」という、大阪府立病院機構の役割についてご紹介しております。また、大阪府立病院機構の5つの病院で行っている医療の内容について、詳細をご覧ください。

大阪府立病院機構について、身近に感じてもらい、大阪府立病院機構の活動にご理解・ご賛同をいただけましたら幸いです。

(URL) <http://www.opho.jp/mission/>

## 【(新) 臨床評価指標 (クリニカル・インディゲーター) の更新について】

大阪府立病院機構のホームページにて、平成 25 年度の臨床評価指標を公開しております。臨床評価指標とは、病院の様々な機能について適切な指標を用いて表したもので、これらの指標の経年比較や、他病院とのベンチマーク分析により、問題点を把握、改善することにより医療サービスの質の向上が図られることが期待できます。

当センターでは、病院一般の質を示す 6 つの全体指標 (100 床当たりの常勤医師数や紹介率・逆紹介率など) と、高度専門性を示す 8 つの指標 (高度救命救急センター受入患者の疾病構造など) を設定しています。

今後も、総合力を活かし、救命救急医療や高度専門医療において急性期からリハビリテーションまで一貫した良質な医療を提供すると共に、立ち遅れている難病医療にも取り組み、日本の医療をリードする病院を目指します。

(URL) [http://www.opho.jp/clinical\\_indicator/kyuseiki.html](http://www.opho.jp/clinical_indicator/kyuseiki.html)

## 【(新) メディア掲載のお知らせ】

①読売新聞「深化する医療」に、腎臓病治療に関する記事が掲載されました。記事は下記の読売新聞サイト「ヨミドクター」でご覧いただけます。

(URL) <http://www.yomidr.yomiuri.co.jp/>

②平成 27 年 2 月 10 日の産経新聞に、当センターが昨年 10 月から実施している、地域の集会所など院外で行う集団検診「心房細動検診」についての取り組みが紹介されました。記事は、産経ニュースのサイトでご覧いただけます。

(URL) <http://www.sankei.com/life/news/150210/lif1502100015-n1.html>

## 今月の催し

### 【府民公開講座「成人向けワクチンの話」】

日 時 3 月 7 日 (土) 午後 1 時 30 分～3 時 (午後 1 時開場)  
場 所 本館 3 階 講堂  
講 師 総合内科部長代理 大場雄一郎  
参加費 無料

### 【すこやかセミナー「地震災害の知識と必要な備え」】

日 時 3 月 12 日 (木) 午後 2 時～3 時  
場 所 本館 3 階 講堂  
講 師 救急看護認定看護師 松浦暁子、山下直美



参加費 無料

**【(新) 合唱団 TG「まつぼっくり」Spring Concert】**

日 時 3月16日(月) 午後1時30分～2時30分

場 所 本館1階 アトリウム

内 容 帝塚山学院同窓生を中心としたグループによる、コーラスと弦楽合奏

入場料 無料

**【相愛大学連携 第46回外来糖尿病教室**

**知って得する！ 糖尿病との付き合い方】**

日 時 3月18日(水) 午後2時～

場 所 本館1階 アトリウム

内 容 整理しよう！こんな薬、あんな薬（糖尿病代謝内科医員 渡邊裕堯）  
糖尿病の運動療法（リハビリテーション科理学療法士 松井未衣奈）  
食生活を見直そう！（栄養管理室 管理栄養士 笠井香織）

参加費 無料

**【(新) 世界腎臓 Day 腎臓・高血圧教室】**

日 時 3月19日(木) 午後3時～4時30分

場 所 本館1階 アトリウム

内 容 腎臓病とミネラル・骨・血管の話

（腎臓高血圧内科主任部長 林 晃正）

今すぐできる！減塩のコツ！（栄養管理室 管理栄養士 隈元理香）

参加費 無料

**【第38回相愛大学連携コンサート「トランペットアンサンブル演奏会」**

**～あなたの耳元へ春風の音色をお届けします～】**

日 時 3月26日(木) 午後2時～3時

場 所 本館3階 講堂

出 演 相愛トランペットアンサンブル

入場料 無料

**【すこやかセミナー「安全なインプラント埋入」】**

日 時 3月27日(金) 午前11時～12時

場 所 本館3階 講堂

講 師 歯科口腔外科医長 山田龍平





参加費 無料

### 【第15回病院ギャラリー企画展 田中 幸太郎『花火の光跡による抽象写真展』】

田中幸太郎(1901 - 1995)は、三重県伊勢市で生まれ、1932年に大阪で創作写真グループ稚草社の創立に参加されました。1948年、朝日新聞社出版局の仕事を始め、1955年から約10年間「日本の原風景・河内シリーズ」などを撮り続けました。

1962年、ピカソがカメラの前で懐中電灯を振ってデッサンする姿を思い出して、カメラのシャッターを開いたまま体全体を動かして夜空に打ち上がる花火の光跡をフィルムに収め、その後、花火による抽象写真家として知られるようになりました。

今回の展示は、「花火の光跡による抽象写真展」と題し、60代から撮り始めた花火の光跡による色鮮やかな抽象写真29作品を展示します。

(本企画展は、大阪府江之子島文化芸術創造センターのご協力を得て実施します。)

開催期間 2015年2月16日(月)～2015年5月15日(金)まで

展示場所 本館2階 病院ギャラリー

展示作品 抽象写真 29作品

### 【(予告) 相愛大学連携 第47回外来糖尿病教室

#### 知って得する! 糖尿病との付き合い方】

日時 4月15日(水) 午後2時～

場所 本館1階 アトリウム

内容 透析予防外来が変わります(糖尿病代謝内科主任部長 馬屋原 豊)

糖尿病と血圧の話(糖尿病看護認定 看護師 後藤博美)

塩分のおはなし(栄養管理室 管理栄養士 笠井香織)

参加費 無料

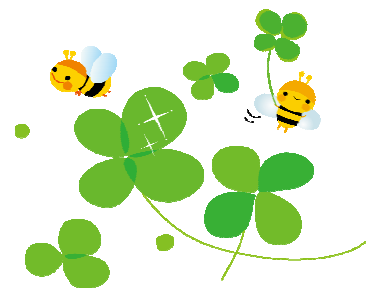
### 【(予告) 第29回万代・夢寄席「桂かい枝独演会」】

日時 4月21日(火) 午後2時～3時

場所 本館3階 講堂

出演 桂かい枝

入場料 無料



### 【(予告) すこやかセミナー「老化でも起きる、嚥下障害とサルコペニア」】

日時 4月24日(金) 午前11時～12時

場所 本館3階 保健教室

講師 リハビリテーション科副部長 北恵 詩穂里

参加費 無料



### 【管理栄養士のコーナー】 ~ちょっとおいしい話~

寒さも和らぎ、過ごしやすい季節を迎えました。今回は簡単に食卓を華やかに彩れる、旬野菜の生湯葉巻きを紹介します。

《材料》		(1人分)	(2人分)
A	カニかまぼこ	22.5 g	(6本)45 g
	菜花	25 g	(6本)50 g
B	豚ロース薄切	22.5 g	(3枚)45 g
	水菜	25 g	50 g
生湯葉		(1枚)30 g	(2枚)60 g
C	マヨネーズ	小さじ2 杯	小さじ4 杯
	濃口醤油	小さじ1/4 杯	小さじ1/2 杯
	わさび	適宜	適宜
食塩(菜花塩ゆで用)		少量	少量

(1人前) エネルギー：218kcal たんぱく質：15.0g 脂質：14.7g 食塩相当量：0.9g

- ① 生湯葉は広げて、1枚を3等分の幅に切る。
- ② 菜の花は少量の塩で茹で、水にさらして冷まし、水気を取る。
- ③ 水菜はよく洗い、生湯葉の幅に合わせて切る。
- ④ 豚肉は縮まないように広げながら1枚ずつゆで、火が通ったら冷水で冷ます
- ⑤ Aは2本ずつ、Bは3等分ずつ豚肉が下になるように、それぞれ①の生湯葉の手前にのせる。
- ⑥ A、Bをそれぞれ手前からきつめに巻く。
- ⑦ 食べやすい大きさに切る。
- ⑧ Cを混ぜたソースを添えて出来上がり。

菜花を巻く時はつぼみが見えるように湯葉からはみ出させて巻くと綺麗です。豚ロースを生ハムやサーモンなど、お好きな物に変えてもより彩りよくなります。生湯葉が広げにくい場合は、端を1~2cm切ると広げやすいです。

水菜や菜花は野菜の中でもカルシウムが豊富です。カルシウムが豊富というイメージの強い乳製品や小魚が苦手な方は、このような野菜も積極的に料理に取り入れてみて下さい。

栄養管理室 管理栄養士 市川歩美



## 今月のひまわりさん

各種窓口でセンターご利用のお手伝いをさせていただいている医事事務委託会社ソラストの窓口担当を紹介させていただくコーナーです。

### 【(新) 外来クラーク 鈴木さんの巻】

私は小児科外来の受付をしています。

小児科は流行性疾患や急な診察を必要とされる患者さんが多く来られる外来です。小さなお子さんは自分で症状を訴えることができないので、私たちクラークは保護者の方のお話を聞き漏らすことなく、症状を医師や看護師に迅速に知らせしなくてはなりません。

保護者の方はお子さんが何の病気なのか、また少しでも早く診察してほしいという気持ちで一杯だと思います。ですから、お話を聞く際にはなるべく落ち着いた表情で対応し、そのような不安なお気持ちを少しでも軽減していただければと思っています。

どうしても待ち時間が長くなり、呼び出し番号が検査結果の都合などで他の患者さんと前後してしまう事もあります。その様な時は、患者さんが多いので待ってもらうのは仕方がないという気持ちではなく、お待たせして本当に申し訳ないという態度で接するよう常に心がけています。

小児科の受付は業務の正確さはもちろんのこと、スピードも大切です。患者様にスムーズに診察をお受けいただき、子供さんや保護者の方が安心して帰って頂けるお手伝いができるよう、これからも頑張っていきたいと思っています。

## その他のお知らせ

### 【「急性期・総合医療センターの最新治療がわかる本」が出版中です！】

府民の皆さま向けに、当センターで行われている最新治療をご紹介する書籍を出版しました。当センターの医師や看護師らが、分かりやすく、簡潔に、しかも必要な情報はきちんと把握できるように執筆しています。

この本は、いわゆる医学書や診療ガイドブックではなく、健康などきから病気にかかったときまで、府民がよりよい治療を選択する際に役立つ健康情報を掲載しています。病気を理解し、よりよい治療を選択するための案内書としてご活用いただければ幸いです。



価 格：1,998 円（消費税 8% 込）

◇当センター内のローソンや近隣の一般書店等で販売します。

◇当センター内のローソンでは、下記の方を対象に割引販売を実施します。

- ・当センターの診察券をレジで提示いただいた方
- ・当センターで開催されるイベント参加者にお配りする書籍の案内リーフ（割引券付き）をレジで提示いただいた方

割引価格：1,700円（消費税8%込）

### 【Facebook ページ開設のお知らせ】

当センターでは、公式 Facebook ページを開設しております。Facebook のアカウントをお持ちでない方でも、ご覧いただけます。

(URL) <https://www.facebook.com/osakageneralmedicalcenter>

※スマートフォンでご覧になる場合は、右の QR コードをご利用ください。



### 【医療費の支払いはキャッシュカードでできます！】

当センターの医療費自動精算機は、デビットカード対応となっておりますので、ほとんどの金融機関のキャッシュカードでお支払いができます。

これらの金融機関は J-Debit に加盟していますので、キャッシュカードに自動的にデビット機能が付与されているからです。(ただし、キャッシュカードでお支払いいただいた場合は即座に口座から引き落とされることとなるため、口座に引き落とし金額以上の残高が必要ですのでご注意ください。また、デビット機能が付与されていないカードもありますので、ご注意ください。)

このため、医療費の支払いのための現金を持たなくても、キャッシュカードさえあればお支払いが可能です。

また、引き落としの手数料は不要ですので大変便利です。是非ご利用ください。なお、合わせて一般のクレジットカードでのお支払いもできます。

### 【やすらぎ通信はメルマガで！】

「やすらぎ通信」は、メルマガでも配信しております。ご希望の方は、当センターホームページの「メールマガジン申込み」からアドレスを登録していただきますようお願いいたします。なお、ホームページの検索は、「大阪府立急性期・総合医療センター」にて可能です。

当センターは、当センターが「希望の医療空間」「よろこびの医療空間」「やすらぎの医療空間」となるよう日々努力しています。